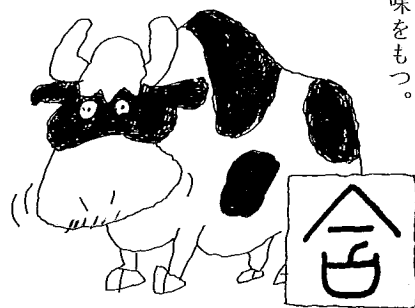


含

含 かん ガン
める ふくむ・ふく

7画
ノ 八 人 今 今 含 含

なりたち 「いま口にある」という意味で、口に「ふくむ」ことを表した今と口との会意形声字。今の本義である屋根は家を「含」に包み込むものだから、今という字も「ふくむ」意味をもつ。



いみじゆく
▼口に「ふくむ」
含味：食物を口に入れてよく味わうこと。転じて、物事の意義をよく考えること。
▼中に持つている。
含有：ふくんでいること。

用例 金の含有率五パーセント。
含蓄：意味が深く、味わいがあること。用例 含蓄のある言葉。
包含：中に包んで持つていること。



よみかた 含み声・含み笑い

吟

吟 ぎん ギン

7画
丨 丨 丨 丨 丨 吟 吟

なりたち 含と同じく、今と口との会意形声字。「いま口にある」という意味の字であるが、口にあるものが、含は物であるのに対し、吟は声。つまり、詩歌が口にある、「うたう」こと。



いみじゆく
▼うたう。
吟唱：詩歌などを声高くうたうこと。
朗吟：詩歌を朗々とうたうこと。
詩吟：漢詩に節をつけてうたうこと。

吟味：①詩歌を口ずさんでその調べを味わうこと。②物事をよく調べ選ぶこと。用例 材料を吟味する。③昔、罪人を取り調べたこと。
▼詩や歌をつくる。
吟詠：①節をつけて詩歌をうたうこと。②詩歌をつくること。また、その詩歌。

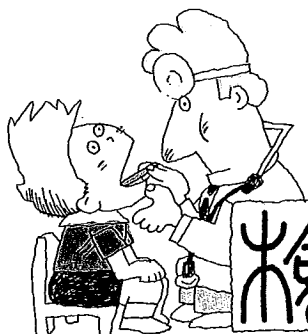
吟行：①詩歌を吟じながら歩くこと。②詩歌をつくるために野外・名所などにてかけて行くこと。
苦吟：苦心して詩歌をつくること。また、その詩歌。

検

検 けん ケン

12画
木 木 木 木 木 検 検

なりたち 食は人と口と人の会意字だが、旧字は食で口と口になつてゐる。人々が集まつて意見を戦わせ、良い意見を出すこと。木は文書の意味。「文書をしらべて事実を明らかにすること」。



いみじゆく
▼しらべる。とりしらべる。
検査：どんな状態か、悪い所がないかなどを調べること。
例 身体検査

検討：くわしく調べて、良いかどうか考えること。用例 再検討を必要とする問題。
検診：病気にいかかつていないかどうかを調べること。
検定：ある基準にもとづいて資格を検査し、合格・不合格を決めること。
探検：未知の地域に踏み込んで、調べること。「探険」とも書く。

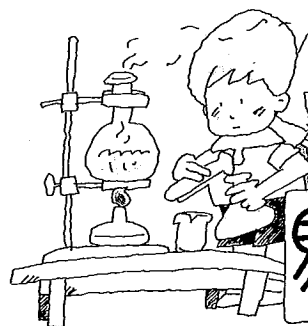
▼とりしめる。
検束：①人に自由な行動をさせず取り締まること。②むかし、警察官が社会の秩序を乱す者などを警察署に連行して留めておいたこと。
よみかた 検疫・検閲・検札

験

験 けん ケン・ゲン

18画
丨 験 験

なりたち 多くの意見の中から良い意見を選び出す意味の金と馬との会意形声字。多くの馬の中から良馬を選び出すために「ためす」ことを表した字。



いみじゆく
▼ためす。
実験：理論や仮説で考えられたことが正しいかどうか、実際にためしてみること。
試験：学力や性能をためすこと。例 入学試験

験論：実際に見たり聞いたりやつてみたりすること。また、それで得た知識など。
▼ためして得たききめ。しるし。
効験：ききめ。効能。用例 効験あらたかな薬。
験読：読み方は「ゲン」。

験道：密教の一派で、山岳にこもり超人的な力を得るための修業をするもの。
よみかた 受験・体験

検 験

含 吟